

有害廃棄物の分類

分類記号	種別	分別	貯留および搬出する前の注意※
A	水銀系廃液	無機水銀	<ol style="list-style-type: none"> 1. 水銀を含むと認められる廃液はすべて水銀系となる。 2. 水銀を扱った器具、ろ紙等は流水で洗い流してはいけない。また4回目までの洗浄液は必ず貯留しておく。 3. 金属水銀、沈殿状水銀化合物及びアマルガムは、別に貯留しておく。 4. シアンを含む場合は、pH10以上のアルカリ性にして、その旨明示。 5. その他の重金属を含む場合は内容明示。
		有機水銀	
B	シアン系廃液	遊離シアン 可分解シアン錯体	<ol style="list-style-type: none"> 1. 廃液は必ずpH10以上のアルカリ性にする。 2. 重金属を含む場合は、内容明示。 3. 難分解シアン錯体、有機系シアン化合物は別に貯留。
		難分解シアン錯体	
C	フッ素リン酸系廃液	無機フッ素化合物 リン酸系無機化合物	<ol style="list-style-type: none"> 1. フッ素系とリン酸系の区分明示。 2. 重金属を含む場合は、内容明示。
D	重金属系廃液	有害金属類 Cr, Cd, Pb, Zn, Fe, Mn, As 等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 原子番号21（スカンジウム）から83（ビスマス）までの元素の化合物を貯留し、内容を明示。 2. タリウム、オスミウム及びその化合物は別に貯留しておく。
E	クロム混酸系廃液	クロム酸－硫酸混液	<ol style="list-style-type: none"> 1. D分類の廃液とは別に貯留。 2. ポリエチレン容器は長期貯留には適さないので注意すること。
F	可燃性廃液	可燃性有機溶媒 石油類 動植物油類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 火気注意。 2. 一般有機溶媒（ヘキサン、アルコール、アセトン、エチレン、ベンゼン等）のほか、有機酸、ピリジン、DMF、DMSO、CS₂ など内容明示。 3. 軽油、重油、機械油、グリース、切削油などの中に固形物がないように注意すること。 4. 粘性のあるものは、溶媒で希釈すること。 5. 濃いエーテル類（Et₂O, THF等）は取り扱わない。
G	難燃性廃液	含水廃溶媒	<ol style="list-style-type: none"> 1. 有機化合物の水溶液（アミン類、有機酸等）、キレート化合物、抗生物質、消毒液等の廃液など内容明示。 2. シリコン油は別に貯留。
		シリコン油	
H	ハロゲン系廃液	有機ハロゲン系溶媒 (CHCl ₃ , CCl ₄ , PhCl等)	<ol style="list-style-type: none"> 1. F分類の廃液とは別に貯留すること。混合している場合、ハロゲン系の含有率が10%以上はハロゲン系廃液とする。 2. 有機フッ素系の廃液は別に貯留。
		有機フッ素系溶媒 (CF ₃ COOH, PhF等)	
I	写真系廃液	現像液	<ol style="list-style-type: none"> 1. G分類の廃液とは別に貯留。 2. 定着液は銀含有の有無を明示し、別に貯留すること。
		定着液	
J	酸・アルカリ廃液	廃酸	<ol style="list-style-type: none"> 1. 有害物を含まない濃度の高い酸・アルカリを貯留。 2. 有機物を含む場合は中和してG分類とする。
		廃アルカリ	
K	有害固形廃棄物	有害物を扱ったろ紙、 紙布類、シリカゲル 廃液のろ過残留物	<ol style="list-style-type: none"> 1. 内容別に区分。水銀関係のものは特に注意すること。 2. 廃棄物はビニール袋等で包み、ふた付きポリバケツに入れる。特に金属水銀の入ったモノメータ等の器機の廃棄は、袋を二重にするなどし、漏洩に注意する。
AK	水銀系固形廃棄物	金属水銀、水銀付着物	<ol style="list-style-type: none"> 1. 内容別に区分。水銀関係のものは特に注意すること。 2. 廃棄物はビニール袋等で包み、ふた付きポリバケツに入れる。特に金属水銀の入ったモノメータ等の器機の廃棄は、袋を二重にするなどし、漏洩に注意する。

※K、AK分類を除き固形物（沈殿物）が混入する場合はろ過する。